

# 平和について考えよう！



8月6日の登校日。元気な姿で登校した子供たちは8時15分、平和への願いや大切さを感じながら、黙祷を行いました。その後、絵本の読み聞かせや、広島の子供たちの「平和へのちかい」を聞きながら、当たり前の日常を送ることができる喜びや平和の大切さについて、一人一人、考えることができました。



私は優しい心もち続けたいです。人に優しくしたいという思いがあれば、二度とこんな悲しいことは起こらないと思います。一人に一つの命を守りたいです。

原子爆弾の怖さを知るのはとても怖いけど、このことを知らなかったならどうなっていくか考えるともっと怖くなりました。

原子爆弾は、日常を奪い、人間が作った物で人間を苦しめている。こんなことがあってはいけない。人間どうしが協力して平和を作っていけたらと思いました。

